

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	村上 里絵	職名	教授	学位	修士(福岡教育大学 1995年)
----	-------	----	----	----	------------------

研究分野	研究内容のキーワード
発達心理学、応答的保育	乳幼児の言語発達、応答的保育、幼児の考える力

研究課題
発達心理学を通して、乳幼児の育ちと保育を考察する。特に、乳幼児のことばの発達と人的環境(特に母親を中心とする養育者や保育者)との関わりについて考察する。

担当授業科目
<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容総論(前期) ・こどもの発達理解と遊び(前期) ・保育の計画と評価(教育課程を含む)(後期) ・こどもの生活と遊び(後期) ・教育実習指導(前期・後期)

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【保育内容総論】</p> <p>保育は、領域別に活動するのではなく、総合活動であり子どもが主体であること、また、5領域の視点は保育の振り返りに必要であり、バランスよく活動に組み込まれていることが必要であることを保育実践事例を基に説明をする。また、子どもの姿が分かるように現場でのエピソードを用いる工夫をしている。</p>
<p>授業科目名【こどもの発達理解と遊び】</p> <p>乳幼児の発達を理解しながら、子どもにとって必要な遊び(活動)を体験できるようにする。また、シートを用いて、授業中に話した「配慮事項」や「援助」などを記載する時間を作り、それが学生自身の指導計画に生かされるように指導している。</p>
<p>授業科目名【保育の計画と評価(教育課程を含む)】</p> <p>目の前にいない子どもについて想像力を働かせながら、幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定子ども園保育要領から各幼稚園・保育園(所)・認定子ども園の保育計画(教育課程・保育課程)に繋がっていることを理解できるように講義する。また、実際の保育の計画を提示して、実践記録、評価のPDCAサイクルについて説明する。</p>
<p>授業科目名【こどもの生活と遊び】</p> <p>小学校の生活科に繋がる乳幼児期の生活と遊びが、子ども自身の学びにつながることを理解し、より保育の学びを深められるように、実践事例やこどもの姿を基に授業を展開している。また、実際に子どもが日常生活における遊びの種類を増やせるように、遊びの体験をする時間を作っている。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本保育学会 保育教諭養成課程研究会		1985年4月～現在に至る 2017年4月～現在に至る

2 0 1 8 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) なし				
(学術論文) なし				
(翻訳) なし				
(学会発表) なし				

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共 同 研 究			
研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者 () 内は学外者	交付決定額 (単位:円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
北九州市児童福祉施設第三者評価委員	委員	2012年4月～現在に至る

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

--